

市町版の【共通書式:税公金等預金口座振替依頼書】の取扱を開始 ～税公金口座振替受付業務の簡素化による納税者の利便性向上を実現～

2022 年 10 月に静岡県内の自治体・金融機関の協調により組成した「静岡県税公金等電子納付推進研究会」では、納税者の利便性向上および自治体・金融機関における収納業務の効率化に向けて、電子納付の推進に取り組んでいます。

本活動の一環として、2022 年 12 月には、静岡県税の「預金口座振替依頼書」において印鑑レスでの取扱を開始しました。今般、静岡県税に続き、新たに市町版の共通書式を制定し、7 自治体、5 金融機関での運用を開始することとなりましたので、その概要をご案内します。

なお、今回の共通書式の導入に加え、自治体ごとに制定されている「預金口座振替依頼書」も印鑑レス化を推進しており、2024 年 10 月から 5 自治体が導入を開始します。これにより、印鑑レスの対応先が 12 自治体、6 金融機関に拡大しました。

1. 取扱開始日 10 月 25 日（金）以降から順次、取扱を開始

2. 取扱を開始する自治体および金融機関

(1) 共通書式の導入先（7 自治体、5 金融機関）

自治体	金融機関
島田市、藤枝市、袋井市、裾野市 伊豆の国市、清水町、川根本町	静岡銀行、スルガ銀行、清水銀行、静岡中央銀行 名古屋銀行

(2) 市町制定の「預金口座振替依頼書」の印鑑レス化（12 自治体、6 金融機関）

	自治体	金融機関
新たな導入先	静岡市、伊豆の国市、松崎町 清水町、森町	スルガ銀行、静岡中央銀行
導入済	島田市、掛川市、藤枝市、袋井市 裾野市、菊川市、御殿場市	静岡銀行、清水銀行、名古屋銀行 静岡県労働金庫

3. 取り組みの背景・目的

- 現在、税公金等の納付手段は、銀行窓口等での対面による現金納付が多くを占めており、ご来店の際に届出印をお持ちでないお客さまに対しては、預金口座振替等の手続を行うことができず、あらためてご来店いただく等のご負担をおかけしていました。
- こうした状況を踏まえ、静岡県税公金等電子納付推進研究会では、預金口座振替の推進をはじめ、納税者、自治体、金融機関の「三方よし」となる電子化の施策の検討、推進に取り組んでいます。
- 今後も、本研究会を通じて、納税者の利便性向上および収納業務の効率化に資する活動を、静岡県内の自治体と金融機関が一体となって推進してまいります。